令和5年4月23日執行

刈羽村議会議員一般選挙公報

武本和幸

原発不安・不信を代弁します

1969 計画発表時から原発問題に関わり、1975 ~ 1999　建設反対の立場で村議を担いました。

2001 にプルサーマル住民投票、2002 ひび割隠し事件発覚、2004 中越地震、2007 中越沖地震。そして 2011 東北地方太平洋沖地震・福島原発事故となりました。12 年経た現在も、福島原発周辺は居住できません。

だれもが　東京電力の柏崎刈羽原発の事故を心配しています。

2021 再稼働策動の最中で ID 不正や核防護施設の損傷放置が発覚、東電にレッドカードが出され、核物質移動禁止命令は継続しています。

技術委員会や福島事故の検証委員会の報告が出されました。

昨年 12 月、一昨年 1 月と雪で交通遮断となり、事故があったら全村即時避難 (PAZ) 地域の刈羽村は避難できないことが明らかになりました。

電力需要は減り続け、行く先のない使用済核燃料が貯まり続けています。

巨大発電所は不要の時代になっています。これからは、太陽光や風力等の自然エネルギー・再生可能エネルギー中心の時代となります。

原発再稼働は無理なのです。

自然災害に強い地域をめざします

2 回の地震被害の地盤調査に関わりました。

各地の水害調査に関わってきました。

毎年のように大雪で道路交通が遮断されます。

生活環境・農業問題

農村地域です。耕作地の荒廃でタヌキやイノシシ等の有害鳥獣が増加しています。山林の荒廃は土砂災害にもつながります。生活環境・農業問題は大事です。

堅実な地域つくりをめざします。

地域の明日を　ともに考えます

少子高齢化、コロナ禍や物価上昇で生活苦が進んでいます。

でも、地域の長い歴史の中では一瞬の出来事だと考えます。

地域の歴史を振り返り、ともに未来を構想します。

【略歴】

一九五〇(昭二五)生まれ　勝山小学校・刈羽中学校・柏崎高校
一九七二(昭四七)新潟大学卒業　建設コンサルタント勤務(土木関係　測量・設計)
小学生時から自宅農業を手伝い、圃場整備後は生産組織で水田農業に従事
一九六八(昭四三)から 原発に疑問を覚え反対運動に参画
一九七五(昭五〇)から一九九九(平一一)まで刈羽村議会議員

猪俣かずのり

猪俣かずのり　は目指します。

『住んでみたい刈羽村・住んでよかった刈羽村の実現』

◎多種多様なエネルギー最先端の村へ
・エネルギーの村の歴史を振り返り、多種多様なエネルギーの活用を応援します。
・電気料金の高騰を抑制し、安定したエネルギーを確保するためにも原子力発電は重要です。

☆ジュニアスポーツを地域の拠点に
・中学の部活動は地域が支えるようになります。
・小学生のジュニアスポーツの団体も一体となって、確かな指導者の育成を応援します。

◇子育てに係る若い世代を応援
・保育料や給食費の無料化など安心して子育できる働く若い世代を応援します。

▽農業問題の取り組みと担う世代の育成
・農業を取り巻く問題は山積しています。
・次代を担う世代が安心して取り組める農業を応援します。

趣味など
刈羽ジュニアバドミントンクラブ指導歴 27 年
草や木（薔薇や牡丹などの）花を楽しむこと

猪俣かずのり
刈羽村新屋敷七三〇
六十三歳　無職

近藤まさひと

【地域の思いを村政に】

恵まれた自然、安全・安心で快適な居住環境が刈羽村の誇りです。この大切な財産を次世代に繋ぐことが私たちの使命と思います。

1. 人口減少対策には雇用の創出と維持が不可欠です。人生 100 年時代、働く意欲のある人が働くことができる地域づくりを目指します。
2. 電力の安定供給やコストの引き下げ、温室効果ガスの排出抑制を実現するためには原子力発電が必要と考えます。
3. 2030 年の日本の空き家率は 30%台に上るという予測があります。このまま推移すると地域の居住環境は著しく悪化することが懸念されます。官民連携による対策が必須です。

【プロフィール】

生年月日　1953 年 12 月 11 日　刈羽村生まれ　(69 歳)
住　　所　刈羽村大字刈羽 1779 番地　　家　　族　妻、母
学　　歴　刈羽小学校、刈羽中学校、柏崎高等学校、早稲田大学(商学部)卒業
職　　歴　㈱東急百貨店勤務

近藤正人
近藤まさひと

投票日は 4 月 23 日（日）

投票時間は 午前 7 時～午後 8 時です

発行
刈羽村選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。）

令和5年4月23日執行 刈羽村議会議員一般選挙公報

安沢よしかず

村民が主役

村民の声や思いを届けます。

■少子高齢化への対応と人口減少対策

・子育て支援と教育環境の充実

・すべての人が幸せに元気に生き生きと暮らせる優しいまなざしのある福祉の充実

・若者が希望が持てるむらづくり

■空き家対策・砂丘地農業の振興

■原子力発電所の安全性の確保

・実効性のある避難計画の確保

■地域公共交通維持の確保

近藤ようにん

6・7号機再稼働絶対反対!, 1・2・3・4・5号機廃炉工事即時着工せよ!

リメンバー福島! ノーモア福島!

☆,村民第一主義をつらぬきます!

電気は国民にとって大切ですが,刈羽村民の生命を守ることはもっともっと大切です.国や東電は安全第一と云うが,口先だけです. 村民がヒバクし,逃げまどい村を失うことなど,絶対あってはなりません!

☆,グリーン・ニューディールを断固支持します!

原発メーカーですら建設に金がかかりすぎ,もうからず,時代おくれで,国民に嫌われる原発から手をひき自然エネルギー発電にシフトしています.日本はおくれている. しかし,全世界の激流は変わりません.

☆,刈羽村は農業立村.田畑を守る. ☆,結婚支援強化!

☆,お年よりを大切に.敬います. ☆,診療所実現

三宮政邦

皆さんと共に村づくり　三宮まさくに

人と人の絆を深くし支え合う心を大切に

～８年の議員経験を基に輝く刈羽村づくりを目指します～

安全安心な村づくり

・地域が一体となった火災、事故、犯罪予防活動
・優しさと快適を目指すライフラインの整備と管理
・高齢化社会を村民みんなで支える制度の拡充
・行政と地域で見守る子育て、教育環境の拡充
・地域医療と健康づくり疾病予防の維持と増進
・愛着と誇りの持てる刈羽村文化の伝承を推進

豊かで温かい村づくり

・財源の多くを占める原子力発電所との共生
・原子力発電所を活用した就業の場の拡大
・商工農の振興、支援の充実と村民への理解活動
・行政と村民参加の風景と自然環境の維持活動
・地域資源のさらなる利用促進で交流の場を拡大
・公共交通体系を見直し利用度向上を目指す

活力みなぎる村づくり

・村も村民も自ら考え持続できる村づくりを目指す
・集落コミュニティの結束強化活動支援の拡充
・支え合う心の醸成で魅力ある地域づくりを目指す
・村民みんなが道徳心向上を目指す道の探求

活性化と開かれた議会づくり

・多様なツールによる解りやすい情報の発信
・多様な意見を聞き討論できる議会づくり
・政策立案能力向上の為の研修の実施
・一般質問の場を議論できる場とする

刈羽村議会議員一般選挙　投票所一覧表

投票区投票所	投票所施設名	対象地区
第１投票区	高町地区集会場	正明寺、下高町、上高町、新屋敷
第２投票区	刈羽村役場	大塚、西谷、割町新田、刈羽、井岡
第３投票区	勝山地区集会場	十日市、西元寺、寺尾、滝谷、滝谷新田、入和田
第４投票区	赤田地区集会場	枯木、赤田町方、赤田北方
第５投票区	油田地区集会場	黒川、油田

発行 刈羽村選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。）

誠意！情熱！行動力！

～ 希望が続く、笑顔あふれる刈羽村へ ～

より住みやすく、暮らしやすい村を目指して、村議会議員としての経験や知見を活かし、刈羽村発展のために全力で取り組みます。

【今後の取り組み】

・少子高齢化問題：刈羽村独自の出来ることを模索し、実効性のある対策を目指します。

・商工農振興の推進：商工農業者の方々と知恵を出し合い、持続的発展を目指します。

・議会改革の推進：議会条例が制定し、これからが本格始動。更なる改革を目指します。

【私の信念】

私は地域の発展のために、真摯かつ丁寧な活動を通じ、村民の皆様とともに歴史ある経済豊かな村への邁進に努めます。

さかい ひさお

本気で考えよう！ かりわのあしたを

ぜひ！あなたのご意見を・・・

090-2469-4095

LINE　Twitter

めざすは 議会の営業マン

● あなたの声を議会に届けます。

民主主義とは「自分たちのことは自分たちで解決しようとすること」です。多くの人が発言し、議論を交わし、意思表明できる社会を作りましょう。

●住民に伝わる広報へ

“発信して終わりの広報”から　→　住民に届く“伝わる広報”へ
皆さんのご意見をお聞きすること・・・“広聴”を大事にします。

● 未来（あす）に向かって・・

住んで良かったと思える刈羽村
村の未来のために「やりたいこと」「できること」は
たくさんあります。ご一緒に考えましょう。

こんな政策の実現を目指し活動します！

・村民参加の推進に関する条例　・こども子育て推進基本条例
・広報広聴規程　・男女共同参画社会形成　・多世代同居住宅改修支援
・“地元愛”育成プロジェクト　・デジタル変革支援制度
・若者定住対策基本条例　・生涯学習基本条例　・終活支援条例

略　歴

昭和26年4月刈羽村生れ
・刈羽小・刈羽中・柏崎高校卒業
・立命館大学経営学部卒業
・北日本食品㈱販売促進課
・亀田製菓㈱営業本部～定年退職
・第一期刈羽村議会モニター

安沢 和隆 かずたか

かりわむらの 未来を育てる創る！

声から提案に
提案から形に

東屋

元井 ひろやす

令和5年4月23日執行

刈羽村議会議員一般選挙公報

投票日に投票できない方は、期日前投票制度
又は 不在者投票制度 を利用しましょう。

発行
刈羽村選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。）

令和5年4月23日執行

刈羽村議会議員一般選挙公報

私を選んでください、働きます!

❶お互いに人づくり　人が育つ刈羽村

全ての原点は人です。育て育てられお互いに高め合っていく。
笑顔がはじける村づくりを目指します。

❷原子力発電所は大切な財産、新潟の電気が日本を救う

既にある原子力発電所は、わが国にとって、もちろん刈羽村にとっても“大切な財産”です。
今まさに、原子力発電を停止していることの弊害が至るところで顕在化しています、電力の安定供給の観点からも主要電源の分散化は急務です。
“新潟の電気が日本を救う”　私は再稼働に賛成します。

❸議員の職責は行政監視と政策提案

当たり前のことをコツコツと。会話の中にヒント有り。何でもやります！

広島一俊

●昭和32年生まれ　65歳
●柏崎高校（野球部）
明治学院大学（法学部）卒業
●刈羽村議会議員（二期）

女性の視点と行動力で取り組みます!

村民が主体となって、笑顔で暮らせ優しさあふれる地域づくりを更に推し進めるように、5期20年の経験を活かして一生懸命に活動してまいります!!

【主な取組課題】

●少子化・子育て支援対策の拡充　●医療・福祉への支援充実
●農業・観光産業の活性化　●空き家活用や移住PRの促進
●安全確保を大前提とした原発再稼働と再生可能エネルギーの将来的活用の推進

【議会活動での主な取組実績】

・議会条例の制定　・議会モニターの設置　・新診療所の建設　・議員へのタブレット導入
・自立支援センター「あかり」の開設　・少子化社会対策特別委員会の設置　等

（現在の活動）・少子化社会対策特別委員会委員長
・柏崎バレーボール協会会長
・刈羽村老人クラブ副会長

（経歴）・刈羽村議会議長　・総務文教常任委員会委員長
・広報対策特別委員会委員長　・刈羽村監査委員
・体育指導員 他

横田のぶ子

マンネリ予算を変えて くらし応援

子育て支援「3つのゼロ」

小・中学校の **給食費ゼロ**　約2,200万円でできる
弥彦村、湯沢町、阿賀町、妙高市で実施へ

窓口負担なくし、高校卒業まで **子ども医療費ゼロ**　あと330万円でできる

子どもが生まれると増税…× **子どもの国保税ゼロ**　あと100万円程度でできる

暮らしに安心

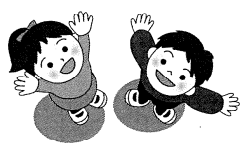
国民年金で入れる特養ホーム
ケアホームの整備
●ケア労働者の処遇改善

国保税・介護保険料の軽減
賃金引上げ、減らない年金に
Uターン・Iターンの支援を

財源はあります

何にでも自由に使える
財政調整基金　約66億円
基金総合計 約139億円
他の市町村にはない
原発交付金年間 約10億円

「子育て支援『3つのゼロ』」は、「財政調整基金」66億円のわずか0.45%でできます。



子や孫、ふるさとの未来のために

いまこそ 原発再稼働でなく、再生可能エネルギーのまちへ

池田つとむ

日本共産党
NPO障害福祉職員

投票日は 4月23日（日）

投票時間は 午前7時～午後8時です

発行
刈羽村選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。）

令和5年4月23日執行
刈羽村議会議員一般選挙公報

いしがき 喜一郎

命も大事 お金も大事 自然も大事
議会では現実的な選択をしていく

・刈羽エコサークル会員
・刈羽国際交流ボランティア協力
・村内農業法人参加
・村議当選4回落選2回
・汗かく仕事が好きな元気な刈羽村滝谷
在住　69歳

○安心安全な原子力発電所の稼働容認

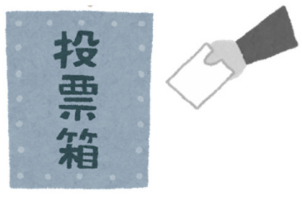
○刈羽村の基幹産業の農業に参加確立

●若者が定住したい環境を作って行く　働き子を産み　育てやすい村作りのために問題を考えていく
●福祉サービスのさらなる充実　健康な高齢者の社会参加の場作り　幸せであるため　安心して生活できる環境を作って行きたい

余白

余白

投票日に投票所へ行くことができない場合は 期日前投票 をしましょう



4月19日(水)～22(土)
午前8時30分～午後8時

刈羽村役場2階
選挙事務室

発行
刈羽村選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。）